

市民の皆さんとの意見交換の一部を紹介します

小中学校の配置計画の考え方

Q【質問】
「地域の自然を生かした学校教育が行われていない現状の中、児童数の減少を理由とした学級編成、学校統廃合を実施すると、東光小と留萌小しか残らないのではないか」

A【回答】
「人口減少時代の中で、児童生徒数はこれからも減少していく。小中学校でも、農業・漁業体験など地域の特色を活かしたさまざまな授業など、子どもたちの環境を市民と共に組み立てていかなければならない」

Q【質問】
「高校の間口が減少すると聞いている。これは道に関わる問題だが、市もきちんとした考えを持っていなければ、このままどんどん減っていくのではないか」

A【回答】
「高校教育の中で1クラスが40人で適正なのか、職業に対する意識を学び、専門的な知識を得るために、少ない子どもたちをどう教育するか、もう一度教育環境についての議論を重ねて、それを念頭に置いて、道とも協議をしていきたい」

その他

Q【質問】
「アンケートの中に、温水プールの休止など、もう決まったものについて賛成か反対かとあるが、みんな反対と回答したら、どうなるのか」

A【回答】
「財政健全化の状況を見ながら、今後優先順位を付けて、どこから回復していくのかを考えなければならぬ」

Q【質問】
「見晴通りの整備計画が延期になるのか、中止になるのか、現状を教えてください」

A【回答】
「道路が整備されることによりある程度の移転が必要となり、町内会が崩壊してしまうという意見や、商店街においてもラルズが急遽撤退するという話になり、流動人口を考えた上で道路を建設すべきという声をいただいたことを受けて、皆さんの詳しい意見を聞くために、もう少し時間をかけることになった」

財政健全化計画の取り組み状況

Q【質問】
「何年か前に、平準化ということで借金の先送りをしたが、自転車操業的な状況になることや、4、5年後には平準化、借り換えといった小手先のことをやり続けるのではないかという危惧がある」

A【回答】
「新しい計画では借り換えたりする自転車操業のようなことは考えていない。平成17年に借り換えによる平準化をしたが、21年から返済額が増えるのに備えて貯めていた資金と今回の計画で新たに確保する財源を合わせて、返済額の増えた分と市立病院への支援を7年間続けていきたい」

市立病院の経営状況

Q【質問】
「計画を進める中で、医師確保など今の努力が報われるのはいつ頃になるのか。単年度で収支均衡が取れるという予測はつくのか」

A【回答】
「何とか今年度末には収支均衡が取れるようにしたい。その後も継続して努力を続け、計画が終了する27年度末には不良債務をゼロにしたい」

Q【質問】
「赤字要因となっている救急、小児、産婦人科は、市民だけの問題ではないと思う。以前の市政懇談会で管内の町村と話し合いをすることになっていたが、現状を教えてください」

A【回答】
「管内町村に出向いて協力を要請した。それぞれの議会での議決など必要な手続きもあり、今年度中は難しいが、22年度からは間違いなく支援していただける」

Q【質問】
「市立病院の高度な医療や優秀な医師の存在が市民に伝わっていないのではないか。また、優秀な医師を酷使しすぎず、市民全体で大事にすべきだというメッセージも発してほしい」

A【回答】
「病院が取り組んでいる1つ1つのことを理解していただけるように、周知の努力を続けていく」

市政懇談会「みんな一緒にまちづくり」



市民の皆さんと対話を重ね、
みんなで力を合わせ、心をつつにして、
新しい未来、希望ある未来を
開くために・・・

市政懇談会の開催状況

開催日	時 間	会 場	参加人数
10月19日(月)	18:30 ～20:00	港西コミュニティセンター	12名
10月20日(火)		幌糠コミュニティセンター	10名
10月21日(水)		東部コミュニティセンター	7名
10月26日(月)		港北コミュニティセンター	15名
10月27日(火)		港南コミュニティセンター	9名
10月28日(水)		港東コミュニティセンター	18名
合 計		6 会 場	71名

現在の留萌市は、次の世代に持続可能なまちづくりをしていくため、市民の皆さんの深いご理解をいただき取り組みはじめた、新たな財政健全化計画及び市立病院改革プランを確実に実行しなければなりません。
この度の市政懇談会では、市民の皆さんとより一層の情報共有を図り、将来のまちのビジョンを創り上げていくため、財政健全化計画の取り組み状況、市立病院の経営状況のほか、小中学校の配置計画などの考え方を報告し、意見交換を行いました。

市政懇談会の概要

会場では、皆さんから多くの貴重な意見などをいただき、それらを参考にしながら、しっかりとした政策立案を立て、行政推進をしながら、信頼される市役所から期待される市役所を目指して取り組んでいきます。

新たな協働の中で、夢のある留萌に向かって

これからも地方分権の流れが進む新しい時代の中でもう一度、新たな協働の形として今ある資源の一つ一つを大切にしながら、農業、漁業の一次産業を守り、水産加工業と合わせて留萌の宝として魅力を引き出していく取り組みや、健康の駅を中心とした新たな健康づくり事業など、地域にある優れた財産、資源、あるいは新たな可能性を有効に活用できる施策を組み立て、将来に向けて小さくても種をまくことによって、必ずや次の世代に実りある未来が開かれるものと思っています。

市民の皆さんとともに、この留萌の将来について、お互いに関心を持ち、お互いに支えあい、みんなで力を合わせて、新たな協働の中で、しっかりと財政再建を進めながらも、将来の夢のある留萌を創り上げていきます。

市政懇談会に関するお問い合わせは 市・企画調整課 ☎42・1809